

# 地域を「みる（診る・看る・観る）」 ことができる総合診療医を養成する

## 院長より



院長 阿部 昌彦

訪問診療、施設回診、出張診療、離島応援、地域連携室と共に多職種での前方連携、後方連携。当院では多くの体験と振り返り、気づき、学びが可能です。また、医学的には日々のcommon diseaseの振り返りや、時にドクターGの臨床推論が必要な症例の検討会、ネットでの早朝勉強会など組織での学習と知識の共有、アップデートを行い集団知を高めることを目標とします。（厳しくもある）恵まれた自然環境での勤務、北海道職員としての安定した処遇、福利厚生、医師同士の協調によるライフワークバランスの良さも魅力です。

日本内科学会 総合内科専門医・指導医 総合診療領域特任指導医  
日本循環器病学会 循環器専門医・指導医  
旭川医科大学臨床教授 (前) 自治医科大学臨床教授 (地域担当)

### 指導医

佐々尾 航

(2021年4月現在)

(プログラム責任者)

日本プライマリ・ケア連合学会認定医・指導医 学会北海道ブロック支部副支部長  
日本内科学会 総合内科専門医・指導医  
日本消化器病学会消化器病専門医 日本消化器内視鏡学会消化器内視鏡専門医  
自治医科大学臨床講師 (地域担当) 自治医科大学消化器内科非常勤医員

## 研修の特徴

### ① 急性期医療から回復期医療、在宅医療まで



急性期病院の病院総合医研修（救急・病棟）と、外来・在宅医療を中心とした家庭医療研修をバランスよく行えます。離島診療支援も行います。

### ② 地域密着型の多職種協働（IPW）が充実



地域密着型病院の院内多職種協働研修を主体に、さらには地域における多職種協働も学ぶことが可能です。

### ③ 充実した指導体制



総合内科専門医2名・循環器・消化器専門医などが在籍しています。志望する領域に応じた技術（内視鏡や心エコーなど）も修得できます。

### ④ 病院独自の取組で地域に貢献



健康出前講座やフレイル外来、キッズセミナーをはじめ、病院独自の取組を行っており、健康増進、予防医療など地域に貢献できます。

### ⑤ 診療と学びのバランスが取れた環境



症例は豊富にあっても忙しすぎず、十分な学習の時間があります。症例をじっくりと考え、深めることが可能です。

### ⑥ 主治医制＋夜間・休日当番制



日中は主治医として担当し、時間外は当直医や待機医師に任せ休むことが可能で、オンとオフがはっきりしています。週末は月2回完全オフです。

### ⑦ 公務員として安定して身分と福利厚生

当院での勤務は、北海道職員の正職員となり、給与や身分は安定しています。

### ⑧ 地域枠と好相性

地域枠の方は勤務地が限られ研修先が決めにくいこともありますが、当院は地域勤務期間での勤務可能な医療機関となっています。



【道立羽幌病院総合診療専門研修プログラム紹介動画（Youtube）】

2020年6月に作成した2021年度専攻医応募用の動画です（学会向けに作成したものです）。大きな変更はありませんので、参考にしてください。